



平成 17 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 ナブテスコ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 興津 誠
(コード番号 6268 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役総務部長 佐和 博
(T E L . 03-3578-7070)

「企業理念・長期ビジョン・中期経営計画」の策定について

当社は 2003 年 9 月 29 日に、株式移転によりティーエスコポレーション株式会社（旧 帝人製機株式会社）と株式会社ナブコを完全子会社とする持株会社として設立しました。1 年後の 2004 年 10 月 1 日には両社を吸収合併することにより事業統合を完了し、事業持株会社としてナブテスコ株式会社がスタートしました。

この事業統合を機に、当社は企業の価値観・存在意義・使命を表した「企業理念」を策定するとともに、10 年後（2014 年度）の当社グループの目指す姿を示した「長期ビジョン」、ならびにその達成に向けたファーストステップの位置付けとして、2005～2007 年度の 3 ヶ年「中期経営計画」を策定しました。

■ 企業理念

ナブテスコは、
独創的なモーションコントロール技術で、
移動・生活空間に安全・安心・快適を提供します。

■ 長期ビジョン

社会とともに成長するグローバル企業集団
～ 挑戦、創造、そして飛躍へ～

【10 年後（2014 年度）の経営目標】

- 売上高 … 2,200 億円
- 営業利益率 … 15 %
- ROE … 15 % 以上

■ 中期経営計画

1. 中期経営基本方針

以下の「中期経営基本方針」のもと、個別最適と全体最適の調和を図り、当社グループの永続的な企業価値増大を目指します。

(1) 新商品・新事業の創出

モーションコントロール技術の強化・進化による新商品・新事業の創出を重要課題とし、10年後の利益の源泉となる商品・事業の立上げに集中的に取り組みます。

(2) 既存事業の収益力強化

収益性の高い事業・高成長率が期待できる事業へ積極的に投資し、各事業の優位性の強化と弱みの克服に取り組みます。

(3) 海外市場への積極的参入

海外市場への展開を強化します。特に中国を中期的な重要市場、欧州を長期的な成長が期待できる有望市場と位置付け、両地域での事業展開を重点的に行います。

(4) CSR重視の経営

ステークホルダー（株主、取引先、従業員、社会等）を重視した経営を行います。また、地域の法令、規制、文化などを遵守・尊重し、高い倫理観をもって経営します。更に、環境への配慮を重視します。

(5) 組織風土の変革

効率的・効果的な人員配置を進め、グループ全体最適が促進される仕組みづくりを行います。また、長期的視点に立ち、技術人材・海外人材の育成に取り組みます。

2. 中期経営目標

	2004年度実績	2005年度見通し	2007年度目標
売上高	1,379億円	1,410億円	1,550億円
営業利益	112億円	116億円	170億円
営業利益率	8%	8%	11%
当期純利益	56億円	60億円	95億円
当期純利益率	4%	4%	6%
ROE	11%	11%	15%
ROA	4%	5%	8%
D/Eレシオ	0.37	0.32	0.05
フリーキャッシュ・フロー（3ヶ年累計）			250億円

※ 数値目標の利用に関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画・目標数値、施策の実現を確約または保証するものではありません。